

様式 1

事業報告書

(自 令和3年 4月 1日 至 令和4年 3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 社会医療法人社団 埼玉巨樹の会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☒ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1
- (3) 設立認可年月日 平成29年 9月26日
- (4) 設立登記年月日 平成29年10月 2日
- (5) 役員

	氏 名	備 考
理 事 長	蒲池 健一	
理 事	秋元 寿文	
同	浅田 裕二	
同	石井 耕士	
同	蒲池 眞澄	
同	蒲池 良平	
同	坂田 之訓	
同	志田 晴彦	新久喜総合病院管理者
同	島内 貴弘	
同	鈴木 昭一郎	
同	仙波 多美子	
同	山本 龍一	
監 事	會田 篤	
同	村田 浩	

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	社会医療法人社団 埼玉巨樹の会 新 久喜総合病院	埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1	一般病床 391床 療養病床 床 [医療保険 391床]

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
なし		

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年 6月19日	令和2年度事業報告及び決算書類承認について
〃	役員任期満了に伴う改選について
令和3年10月16日	令和3年度上半期決算及び事業報告について
〃	令和3年度収支予算変更及び下半期事業計画について
令和4年 3月19日	令和4年度事業計画及び収支予算決定について
〃	役員報酬について
〃	埼玉県事業所継承について
〃	役員任期の変更スケジュールについて
〃	就業規則改定について
〃	寄付について
〃	人事について
〃	借入金額の最高限度額について

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

令和 3年 4月 1日	療養環境加算（180床）（療）第1863号
令和 3年 4月 1日	重症者等療養環境特別加算（重）第146号

令和	3年	4月	1日	特定集中治療室管理料4（集4）第7号
令和	3年	4月	1日	特別の療養環境の提供（差額部屋93床）
令和	3年	4月	1日	急性期看護補助体制加算25対1（看護補助者5割以上） （急性看補）第166号
令和	3年	5月	1日	看護職員夜間配置加算12対1配置加算1（看夜配）第46号
令和	3年	5月	1日	医師事務作業補助体制加算2（20対1補助体制加算） （事補2）第169号
令和	3年	5月	1日	特別の療養環境の提供（差額部屋97床）
令和	3年	5月	1日	急性期一般入院料1（一般入院）第2409号
令和	3年	5月	1日	ハイケアユニット入院医療管理料1（ハイケア1）第33号
令和	3年	6月	1日	ハイケアユニット入院医療管理料1 （臨時：新型コロナ専用病棟）（ハイケア1）第33号
令和	3年	6月28日		使用許可申請書 仮設コロナ病床12床 指令幸保第517号
令和	3年	7月	1日	特定集中治療室管理料4（早期離床リハビリテーション加算） （集4）第7号
令和	3年	8月	1日	在宅腫瘍治療電場療法指導管理料（在電場）第13号
令和	3年	8月	1日	経皮的循環補助法（ポンプカテーテルを用いたもの） （経循補）第10号
令和	3年	9月	1日	病理診断管理加算2（病理診2）第25号
令和	3年	9月	1日	急性期看護補助体制加算25対1（看護補助者5割以上） （夜間100対1）（夜間看護体制加算）（急性看補）第166号
令和	3年	10月	1日	回復期リハビリテーション病棟入院料1（98床） （体制強化加算）（回1）第20号
令和	3年	10月	1日	特定集中治療室管理料2（早期離床・リハビリテーション加算） （集2）第4号
令和	3年	12月	1日	下肢末梢動脈疾患指導管理加算（肢梢）第191号
令和	3年	12月	1日	CT撮影及びMRI撮影（C・M）第1005号
令和	4年	2月	1日	がん治療連携計画策定料：がん治療連携指導料 （がん計）27号

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会

医療法人番号

所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8番地1

貸 借 対 照 表
(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	6,517,609	I 流 動 負 債	8,433,807
現金及び預金	3,036,137	買 掛 金	446,608
事業未収金	2,549,985	短期借入金	7,046,672
たな卸資産	191,390	未 払 金	412,304
前 渡 金	2,854	未 払 費 用	190,138
前 払 費 用	7,265	未 払 法 人 税 等	35
未 収 入 金	743,740	未 払 消 費 税 等	42,124
その他の流動資産	2,829	預 り 金	99,053
貸倒引当金	△ 16,594	賞 与 引 当 金	196,870
II 固 定 資 産	12,686,509		
1 有 形 固 定 資 産	12,638,482	II 固 定 負 債	7,080,621
建 築 物	9,193,442	長期借入金	6,878,876
構築物	272,500	退職給付引当金	201,745
医療用器械備品	1,210,561		
その他の器械備品	103,755	負 債 合 計	15,514,428
車両及び船舶	25,842		
土地	1,381,434	純 資 産 の 部	
建設仮勘定	450,946	科 目	金 額
2 無 形 固 定 資 産	27,137	I 積 立 金	3,689,691
ソフトウェア	16,068	代 替 基 金	850,000
その他の無形固定資産	11,069	繰越利益積立金	2,839,691
3 その他の資産	20,889	純 資 産 合 計	3,689,691
その他の固定資産	20,889	負債・純資産合計	19,204,119
資 産 合 計	19,204,119		

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会
所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1

医療法人番号

損 益 計 算 書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		15,735,437
2 事業費用		
(1)事業費	14,018,137	
(2)本部費	-	14,018,137
本来業務事業利益		1,717,300
事業利益		1,717,300
II 事業外収益		
受取利息	26	26
III 事業外費用		
支払利息	12,310	12,310
経常利益		1,705,016
IV 特別利益		
補助金収入	141,366	141,366
税引前当期純利益		1,846,382
法人税・住民税及び事業税	35	
法人税等調整額	-	35
当期純利益		1,846,347

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会
所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8番地 1

医療法人番号

財 産 目 録
(令和4年3月31日現在)

1. 資	産	額	19,204,119 千円
2. 負	債	額	15,514,428 千円
3. 純	資 産	額	3,689,691 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	6,517,609
B 固 定 資 産	12,686,509
C 資 産 合 計 (A + B)	19,204,119
D 負 債 合 計	15,514,428
E 純 資 産 (C - D)	3,689,691

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。
土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 5

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会
所在地 埼玉県久喜市上早見 4 1 8 番地 1

医療法人番号				
--------	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類		名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容		取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
	該当なし										

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類		氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容		取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
	該当なし								

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

社会医療法人社団埼玉巨樹の会

理事長 蒲池 健一 殿

私たちは、社会医療法人社団埼玉巨樹の会の令和 3 会計年度（令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 6 月 17 日

社会医療法人社団埼玉巨樹の会

監事 會田 篤 印

監事 村田 浩 印

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

該当なし

2 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産 最終仕入原価法

3 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法による。但し、平成10年4月以降に取得した建物(建物付属設備を除く)及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備及び構築物については、定額法による。

②無形固定資産

定額法による。

ソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づく定額法による。

4 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

③退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用している。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

①所有権移転外ファイナンス・リース取引について

リース取引開始日が、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満の会計年度である所有権移転外ファイナンス・リース取引については賃貸借処理によっている。

7 重要な会計方針を変更した旨等

該当なし

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

該当なし

9 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供されている資産】

科目	金額(千円)
建物	5,704,542
構築物	162,490
土地	954,942
計	6,821,975

【対応債務】

科目	金額(千円)
短期借入金	546,672
長期借入金	6,878,876
計	7,425,548

10 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

別紙「様式5」のとおり

11 重要な偶発債務に関する事項

該当なし

12 重要な後発事象に関する事項

該当なし

13 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

①賃貸借処理をした所有権移転外ファイナンス・リース取引

科目	リース料総額(千円)	未経過リース料(千円)
その他の器機備品	158,066	139,932
車両	55,701	22,598
計	213,767	162,530

②有形固定資産の減価償却累計額 3,217,956千円

③補助金等の内訳、交付者及び貸借対照表等への影響額

内訳		交付者	金額	計上区分
施設整備	R3埼玉県新型コロナウイルス感染症対策設備整備事業	埼玉県	117,306,000	特別利益
	R2埼玉県新型コロナウイルス感染症患者等専用医療施設設備整備事業補助金	埼玉県	24,060,000	特別利益
	小計		141,366,000	
運営費	R3埼玉県新型コロナウイルス感染症医療提供体制支援事業費補助金	埼玉県	490,134,000	事業収益
	R3新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業	厚生労働省	18,000,000	事業収益
	R3搬送困難事案受入医療機関支援事業	埼玉県	35,284,000	事業収益
	R3年度臨床研修費等補助金	埼玉県	11,150,000	事業収益
	その他		10,434,000	事業収益
	小計		565,002,000	
合計			706,368,000	

様式第四号

医療法第51条第2項該当法人

医療法人番号

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会
所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1純 資 産 変 動 計 算 書
(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位：千円)

	積立金			純資産合計
	代替基金	繰越利益積立金	積立金合計	
令和3年3月31日 残高	850,000	993,343	1,843,343	1,843,343
会計年度中の変動額				
当期純利益	-	1,846,347	1,846,347	1,846,347
会計年度中の変動額合計	-	1,846,347	1,846,347	1,846,347
令和4年3月31日 残高	850,000	2,839,691	3,689,691	3,689,691

様式第五号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会

医療法人番号

所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却累計額又は償却累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	差引 当期末残高 (千円)
有形固定資産	建物	9,938,350	731,520	-	10,669,870	1,476,427	455,650	9,193,442
	構築物	387,669	1,106	-	388,776	116,275	33,121	272,500
	医療用器械備品	1,783,405	787,788	-	2,571,194	1,360,633	421,815	1,210,561
	その他器械備品	210,031	84,614	-	294,645	190,890	64,302	103,755
	車両及び船舶	86,763	12,807	-	99,571	73,728	13,396	25,842
	土地	1,381,434	-	-	1,381,434	-	-	1,381,434
	建設仮勘定	21,373	1,244,178	814,605	450,946	-	-	450,946
	計	13,809,027	2,862,015	814,605	15,856,438	3,217,956	988,287	12,638,482
無形固定資産	ソフトウェア	53,736	8,438	-	62,174	46,106	10,442	16,068
	その他の無形固定資産	13,202	-	-	13,202	2,133	880	11,069
	計	66,939	8,438	-	75,377	48,240	11,323	27,137
その他の資産	役員員等長期貸付金	660	-	660	-	-	-	-
	その他の固定資産	27,565	1,877	8,553	20,889	-	-	20,889
	計	28,225	1,877	9,213	20,889	-	-	20,889

様式第六号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会

医療法人番号

所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当期末残高 (千円)
貸倒引当金	10,554	16,594	-	10,554	16,594
賞与引当金	200,819	196,870	200,819	-	196,870
退職給付引当金	127,074	108,945	34,274	-	201,745

※貸倒引当金の「当期減少額（その他）」欄の金額は、洗替額であります。

様式第七号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会

医療法人番号

所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1

借入金等明細表

区 分	前期末残高 (千円)	当期末残高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	5,000,000	6,500,000	0.137	—
1年以内に返済予定の 長期借入金	546,672	546,672	0.061	—
長期借入金(1年以内に 返済予定のものを除く。)	7,425,548	6,878,876	0.061	令和5年4月～令和 17年10月
その他の有利子負債	—	—	—	—
合 計	12,972,220	13,925,548	—	—

※返済予定額

(千円)

1年内 (R4.4～R5.3)	546,672
2年内 (R5.4～R6.3)	546,672
3年内 (R6.4～R7.3)	546,672
4年内 (R7.4～R8.3)	546,672
5年内 (R8.4～R9.3)	546,672

様式第八号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会

医療法人番号

所在地 埼玉県久喜市上早見418番地1

有価証券明細表

【債権】

銘 柄	券 面 総 額 (千円)	貸借対照表価額 (千円)
該当なし	-	-
計	-	-

【その他】

種 類 及 び 銘 柄	口 数 等	貸借対照表価額 (千円)
該当なし	-	-
計	-	-

様式第九の一号

医療法第51条第2項該当法人

法人名 社会医療法人社団埼玉巨樹の会

医療法人番号

所在地 埼玉県久喜市上早見4 1 8 番地 1

事業費用明細表

(単位：千円)

区 分	本来業務事業費用			附帯業務 事業費用	合 計
	事業費	本部費	計		
材料費	4,075,124	-	4,075,124	-	4,075,124
給与費	7,007,096	-	7,007,096	-	7,007,096
委託費	641,459	-	641,459	-	641,459
経費	2,280,366	-	2,280,366	-	2,280,366
売上原価	-	-	-	-	-
その他の事業費用	14,090	-	14,090	-	14,090
計	14,018,137	-	14,018,137	-	14,018,137

独立監査人の監査報告書

令和4年6月15日

社会医療法人社団埼玉巨樹の会
理事会 御中



監査意見

私は、医療法第51条第5項の規定に基づき、社会医療法人社団埼玉巨樹の会の2021年4月1日から2022年3月31日までの2021会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録(以下「計算書類」という。)について監査を行った。

私は、上記の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第95号(平成28年4月20日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第95号(平成28年4月20日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省令第95号(平成28年4月20日)において定められ

た医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が厚生労働省令第95号（平成28年4月20日）において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上